

令和6年度 社会福祉法人ルミエール 事業報告

1. 総括

本会は、グループ全体で高齢者、障がい者、障がい児を対象としたサービスを提供しており、これらの方々が法律や制度のはざままで不利益を被ることなく、居住する地域社会において一元的にかつ一貫したサービスを楽しむことができる仕組みづくり・組織づくりを進めている。社会経済情勢が激しく変化し、将来の見通しが不透明な中、経営のかじ取りは大変難しく、厳しいところであるが、懸案の障がい者グループホームの目途が立ち、経営基盤の整備を進めることができた。

法人においては、地域の事情に精通した理事/評議員で構成される理事会、評議員会の運営をはじめ、各グループの事業が一元的に適正に運営できるよう、核となる職員の育成や体制整備を行って来たところである。また、職員が本会で働くことに喜びを感じられる福利厚生の充実と職場環境の整備を目差し、適正な人事考課とそれに関連付けた給与体制の整備を進めてきた。

マザーグースの家では、グループホーム「マザーHope1」の開設に向けて協議を進め、年度末には内覧会を開催し、来年度初頭の開所を迎えることができた。併せて次に控えるグループホームの Hope2,3 についても、県の補助金が確定する等開設に向けて着実に歩みを進めているところである。ただ生活支援事業が順調に回復するなか、放課後等デイサービス事業所マザーグース7における管理者の更新手続きミスによる減額補正を強いられることになり、残念な結果となったが、県の配慮もあり、次年度にかけて事態収拾の目途が付いたところである。

穂波園では、年度当初に新型コロナウイルス感染症のクラスターを出したものの、これまでの経験を活かした適切な対応と標準予防策の遵守を図りつつ、協力医療機関との連携によって、短期間での退院、死亡退所の抑制等結果を出しつつある。また、在宅部門から利用者が入所につながる流れも定着しつつあり、短期利用者も安定的に稼働率50%までに回復している。ただ、在宅通所部門はコロナの後遺症というのか、ご利用者の入院、体調不良による利用控えにより、利用者が伸び悩んでいる。一方、近隣の施設や事業所については、施設や事業所の「店じまい」、事業の縮小等厳しい現実があり、訪問介護や居宅介護支援の部門においては、サービスを提供する職員の確保がままならず、これらのニーズを取り逃がしているのが現状でもある。

懸念されていた2025年問題の時代となった今、ご利用者やそのご家族、板野町民を中心とした地域の方々に向けても安心してサービスを受けていただけるよう体制の整備とサービスの質の向上を目指すと共に、成年後見制度の活用による利用希望者の利用促進、死後事務の充実による安心感の醸成を大きな目標として感染対策、生産性の向上、医療との連携など取り組むべき課題を一つ一つクリアしながら、ご利用者からの信頼を獲得し、新規及び継続利用につなげていきたい。

【事業内容】

A. 穂波園グループ

穂波園指定介護老人福祉施設
穂波園指定短期入所生活介護事業所
穂波園指定通所介護事業所－予防支援も含む
穂波園指定訪問介護事業所－予防支援・乗降介助サービスも含む
穂波園指定訪問介護事業所(障害福祉サービス事業)
穂波園指定居宅介護支援事業所
板野町高齢者在宅生活支援事業－配食サービス
社会貢献事業－「ほなみサロン」の実施(隔月開催)

B. マザーグースグループ

指定障害福祉サービス事業所 マザーグースの家(生活介護)
指定相談支援事業所 マザーグースの家
日中一時支援事業(マザーグースの家)
放課後等デイサービス事業(マザーグース7)

C. 法人本部

法人内人事・関係・事業の統括
法人運営・職員の福利厚生の充実のための検討及び規程等の整備
障がい者グループホーム事業開始に向けての建設・運営への総合準備

2. 組織運営

1) 現在の組織体制 令和7年3月31日 現在

A. 理事(8名)

藤岡 裕子 中川 正一 鏡 和博 松下 悦子
大道 斉 影石 公昭 別頭 啓輔 横山 美千代

B. 評議員(9名)

北原 翠子 斉藤 勝明 富永 ユリ 東條 義人
吉田 美恵子 林 祐次郎 多田 令修 加藤 律子
石川 和宣

C. 監事(2名)

片山 隆司 大北 英昭

D. 苦情解決第三者委員(2名)

林 祐次郎 連記 富子

2) 会務の運営

(1) 法人監事監査

令和6年5月20日(月)10:00 於)穂波園指定通所介護事業所
大北、片山監事による事業・運営及び会計について監査

(2) 理事会

○第1回: 令和6年6月4日(火)13:30 於)穂波園指定通所介護事業所
出席者 理事8名 監事2名

【審議事項】

- ①障がい者グループホーム Hope1 の建設業者の選定にかかる入札手続きについて
- ②令和5年度 事業報告の承認について
- ③令和5年度 貸借対照表・事業活動収支計算書及び資金収支計算書、財産目録等財務諸表等の承認について
- ④社会福祉法人ルミエール職員就業規則の一部改正について
- ⑤社会福祉法人ルミエール嘱託職員就業規則の一部改正について
- ⑥社会福祉法人ルミエールパート職員等就業規則の一部改正について
- ⑦社会福祉法人ルミエール定年後嘱託職員再雇用規程の一部改正について
- ⑧社会福祉法人ルミエール旅費規程の一部改正について
- ⑨評議員会の開催について

【報告事項】

- ①理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ②監査報告

○第2回: 令和6年7月10日(火)10:30 於)板野町文化の館
出席者 理事8名 監事2名

【審議事項】

- ①障がい者グループホームマザーHope1 の建設業者の入札及び決定について

○第3回: 令和6年11月8日(金)13:30 於)穂波園指定通所介護事業所

【審議事項】

- ①障がい者グループホーム Hope1、Hope2,3 の収支の見通し及び県補助金の申請、今後の予定について

【報告事項】

- ①理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ②令和6年度上半期事業報告及び予算執行状況について
- ③障がい者グループホーム Hope1 の建設工事進捗について
- ④社会福祉法人ルミエール中長期計画及び財務計画案について
- ⑤マザーグース7(セブン)の保険料減算処理について

○第4回:令和7年2月28日(金)13:30 於)穂波園指定通所介護事業所

【審議事項】

- ①障がい者グループホーム Hope1 の建設にかかる積立金の取り崩しについて
- ②令和6年度収支補正予算(案)の承認について
- ③令和7年度事業計画(案)の承認について
- ④令和7年度収支予算(案)の承認について
- ⑤社会福祉充実計画の変更申請について
- ⑥育児・介護休業等に関する規程の全面改正について
- ⑦職員就業規則の一部改正について
- ⑧嘱託職員就業規則の一部改正について
- ⑨パートタイマー等職員就業規則の一部改正について
- ⑩給与規程の一部改正について
- ⑪障がい者グループホーム Hope2,3 の建設手続きについて
- ⑫評議員会の開催について

【報告事項】

- ①理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ②徳島県による指導監査の報告について
- ③障がい者グループホームマザーHope1 の開所について

(3)評議員会

○第1回:令和6年6月25日(火)10:00 於)穂波園指定通所介護事業所

出席者 評議員6名 監事2名 理事4名

【協議事項】

- ①令和5年度事業報告の承認について
- ②令和5年度貸借対照表・事業活動収支計算書及び資金収支計算書、財産目録等財務諸表等の承認について

【報告事項】

- ①令和5年度監査報告
- ②障がい者グループホーム Hope1 の進捗状況について

○第2回:令和7年3月18日 書面決議

【報告事項】

- ①障がい者グループホーム Hope1 の開所について

【協議事項】

- ①障がい者グループホーム Hope1 の建設にかかる積立金の取り崩しについて
- ②令和6年度収支補正予算(案)の承認について
- ③令和7年度事業計画(案)の承認について
- ④令和7年度収支予算(案)の承認について
- ⑤社会福祉充実計画の変更申請について
- ⑥障がい者グループホーム Hope2,3 の建設手続きについて

(4) 職員採用試験等の実施

正規職員登用試験 小論文及び面接

試験日 令和6年5月18日(土) 1名(マザーグースの家事務員)

令和7年3月 2日(日) 2名(穂波園事務職員・看護職員)

(5) 社会保険労務士―山瀬 真由美氏とアドバイザー契約の更新

・月1回の定期的な指導及び電話等による随時指導

(6) 衛生管理委員会の開催

毎月産業医と職員の健康管理、長時間労働、労災事故、環境改善等について協議

3. 事業の推進

1) 情報共有の推進

「サイボウズ Office」導入による情報の共有化と勤怠管理をはじめとする事務の効率化を図った。

2) グループホームの建設について

(1) マザーHope1

- ・指名競争入札(R6.7.10)により、株式会社金岡組が落札。
- ・地元説明会(R6.8.5)開催、地鎮祭(R6.8.20)実施。
- ・施工管理は株式会社剛建築事務所。2週間に1回のペースで進捗管理/打合せ
- ・令和7年3月27日引渡し。

(2) マザーHope2,3

- ・設計業者は Hope1 との関連で、同じ株式会社剛建築事務所。設計協議を定期的に開催。
- ・令和6年度の国の補正予算でマザーHope2,3 建設のための「社会福祉施設整備費補助金」が決定。建設のための入札手順など徳島県と確認打合せ実施。
- ・工事完了し引渡し予定を R8.3.10。事業開始を R8.4.1 に計画。

3) ホームページの運用(<https://www.lumiere-tokushima.com>)

※R6.4.1～R7.3.31 の実績 訪問者数延べ 34,439 人(前年度比約 161%)

一日平均約 95 人の訪問 最高 258 人(R7.3.15 土) 最低 29 人(R6.4.7 日)

(管理上の閲覧も件数に含むため実際の訪問者は数字より少ない)

4) 災害対応に向けて

(1) 「サイボウズ Office」を利用し、災害伝言ダイヤルを活用した月 1 回の災害時安否確認訓練の実施

(2) 災害関連情報を提供するサイトをサイボウズ Office 内で整理

5) 人材確保と育成

- (1) ハローワーク、人材派遣会社への求人依頼とホームページ上で求人公開
- (2) Web 研修等外部研修情報の収集と提供

6) 徳島県の運営指導への対応

- ・令和6年11月22日 マザーグースの家 生活介護
指定相談支援事業

7) その他

- ・社会福祉士国家試験合格 1名(マザーグースの家相談支援専門員)
- ・他団体へ表彰の進達・上申
 - 徳島県老人福祉施設協議会 施設職員表彰 2名
 - 日本知的障害者福祉協会 知的障害者福祉事業功労者 2名
 - 全国老人福祉施設協議会 職員表彰 1名
 - 徳島県社会福祉大会 県社協会長表彰 社会福祉事業功労者 5名
- ・ホームページの管理
- ・障がい者グループホーム工事進捗確認定例会及び Hope2,3 の建設手続き一県補助金申請
- ・地域における防災対策の一環で防災フェスタの開催支援ー10月19日(土)実施
- ・カスタマーハラスメント対策の推進
- ・各種団体への運営協力
 - ・徳島県知的障害者福祉協会
 - ・徳島県老人福祉施設協議会 監事、広報委員会委員
 - ・徳島県ホームヘルパー協議会 監事
 - ・板野郡障がい支援区分認定審査会 審査委員
 - ・藍住町・板野町・上板町介護認定審査会 審査委員
 - ・板野町社会教育委員・板野町公民館運営審議委員会 委員

【課題】

- a) 障がい者グループホームマザーHope2.3 の年度内完成とマザーHope1 の安定運営
- b) 業務のマニュアル/手順書の整備と業務のチェックリストと業務内容の標準化の推進
- c) 災害発生時(パンデミック感染も含む)に対応する BCP(事業継続計画)の継続見直しと体制整備
- d) 職員養成・育成のための研修体系及びキャリアパスシステムの整備充実
- e) 安定運営のための人材確保と若い世代の積極採用による持続可能体制の構築及び職員の世代間バランスの均衡化と男女バランスの是正
- f) 職員の新規採用と定着を見据えた給与等福利厚生の実施
- g) マザーと穂波園の事務部門の連携および一部統合